

「委員会評価報告書」に対する検討結果等報告書

事業名	事務局運営事業（平成30年度実施）
担当課・室・係名	学校教育課・教育総務係
【処理方針や対応状況、並びに予算への反映状況等】	
<p><u>事務局運営事業は、教育行政の運営に必須な事業であること、また、三重総合高校が、素晴らしい成果をあげていることなどから事業の今後の方向性は継続とするが、特に以下の点について求める。</u></p> <p><u>（三重総合高校の活躍について、もっと広く市民へ広報すること。）</u></p> <p>上記の御提言につきましては、市報への掲載及びケーブルテレビへの放送を充実し、三重総合高校の活躍状況を市民へ広く周知してまいります。また、「三重総合高校の明日を拓く会」への助成により、横断幕による活躍状況の周知や中学校へのリーフレット等の配布及び市民への回覧、新聞折込みによる広報活動を継続してまいります。今後は、中学校だけでなく小学校への広報活動についても検討するとともに、紙面等の媒体による広報活動だけでなく、「ふるさとまつり」や「学校教育シンポジウム」等の市・市教委主催のイベント等においても、活躍状況をアピールする機会の確保に努めてまいります。</p> <p><u>（「三重総合高校の明日を拓く会」への補助金については、十分に事業実施できるよう支援するとともに、必要があれば、交付方法の見直しを図ること。）</u></p> <p>「三重総合高校の明日を拓く会」への補助金につきましては、「三重総合高校の明日を拓く会」総会（毎年6月上旬開催）後に、概算払いにより支払っています。財源が基金であるため、概ね3月中旬までには、事業額の確定（精算）を行い、3月末までに基金からの繰入処理を行っているところです。現状において、実質の事業実施期間は7月から2月までの8ヶ月となっていますが、令和2年度以降におきましては、総会を待たずに4月中に事業に着手し、10～11ヶ月間の事業実施期間を確保することで、より充実した事業の実施を目指してまいります。</p> <p><u>（市内唯一の高校である三重総合高校存続のためにも、三重総合高校のための純粋かつ新たな支援策を導入するよう強く求める。</u></p> <p>上記の御提言につきましては、令和2年度から「魅力ある学校づくり推進事業（仮）」に取り組み、「小中高連携」の効果的な取り組み方法の開発を進める方向で検討しています。また、予算措置の伴わない支援等についても、複合的な視点で効果的な支援策を検討してまいります。</p>	